

城北地区ハザードマップ

地震編

■緊急連絡先

名称	電話番号	住所
丸亀市役所	23-2111	大手町二丁目
丸亀消防署	25-0119	大手町二丁目
丸亀消防第一分団所	22-2754	御供所町二丁目
丸亀警察署	22-0110	新田町 1-7
四国電力丸亀営業所	0120-410-763	大手町三丁目
四国ガス丸亀営業所	22-2301	昭和町 105

■丸亀市指定避難場所

名称	電話番号	備考
城北小学校	24-4700	地区災害対策本部
城北こども園	22-3440	地区指定避難場所
東中学校	22-4154	地区指定避難場所
城北コミュニティセンター	25-2141	地区指定避難場所
土居保育所	58-3710	地区指定避難場所
東汐入川けんこう公園	23-2111(部計画課公園担当)	地区指定避難場所

■非常持ち出し品

避難所で2~3日過ごす時に必要な備蓄品

- 非常持ち出しは、災害の危険が迫り自宅から避難する時最初に持ち出すものです。
- 非常持ち出し袋等にまとめ、すぐに持ち出せる場所に用意しておきましょう。

- ・懐中電灯・携帯ラジオ・ヘルメット
- ・軍手・電池・飲料水・非常食品
- ・貴重品(印鑑、預金通帳、保険証)・現金
- ・ナイフ、缶切り、栓抜き・タオル・ティッシュ
- ・ビニール袋・歯ブラシ・雨具・ホイッスル
- 高齢者：常備薬・入歯洗浄剤・補聴器
- 女性：生理用品
- 乳幼児：おむつ・ミルク
- ※各自が必要と思う物

■非常備蓄品

自宅で1週間過ごす時に必要な備蓄品

大災害発生時、支援物資がすぐには届きません。近くのお店にも人が殺到して商品がすぐになくなってしまいます。電機・水道・ガスといったライフラインは大災害発生直後は停止し長期にわたり利用できなくなることを覚悟しましょう。水、食料等の非常食は最低でも3日分、できれば7日分を備蓄し、調理に手間のかからない物を各自十分に用意しましょう。

- ・加熱する必要のないレトルト食品等
- ・加熱する必要のない缶詰やレトルト主菜
- ・カセットコンロ、ボンベ・鍋
- ・飲料水(一人1日3リットル目安)・調味料
- ・野菜ジュース・菓子・懐中電灯
- ・充電式ラジオ・カイロ・ライター・電池
- ・ウェットティッシュ、トイレトペーパー
- ・常備薬・生理用品・オムツ類
- ・工具類(パール、のこ、スコップ、ジャッキ)
- ・洗面用具(歯ブラシ、タオル、石けん等)
- ※各自が必要と思う物

地震

地震対策 南海トラフ巨大地震の場合香川県は震度は「6強」と言われている。その時想定される被害

- *はわないと動くことができない。
- *固定していない家具のほとんどが移動、倒れるものが多くなる。
- *耐震性の高い木造住宅でも、壁などにひび割れ・亀裂がみられることがある。
- *常に、今居るところで地震に遭遇したら、どのような行動を取れば良いか考えておきましょう。

いつどこで遭遇するかわからない

地震発生から2分

グラツキきたら、まずは自分の身を守る
落下物から身を守るため、机の下に入ったり、倒れそうな家具から離れる

2分後から5分

火の始末と出火防止
台所で火を使っていたら、揺れが収まってから火を消す。
万が一火事になったら「火事だ」とまわりに知らせる。

5分後から10分

家族の安全を確保
自分の身が守れたら、家族の状況を確認。慌てずに落ち着いて、みんなで避難の準備。

10分後以上

ご近所の安全を確認
近所に人がいないか、取り残されている人はいないか、みんなで確認。

津波が発生します

- *地震と同時に海岸線は50cm近く地盤沈下すると言われております。
- *丸亀港の最高津波水位は2m90cm(海拔)と言われております。

凡例

	(地震)	(火災)
指定避難場所	海拔2.9m以下	避難経路
医療機関	津波避難ビル	空地
AED	危険箇所	防火水槽
防災倉庫	自主避難場所	消火栓
公衆電話		

